

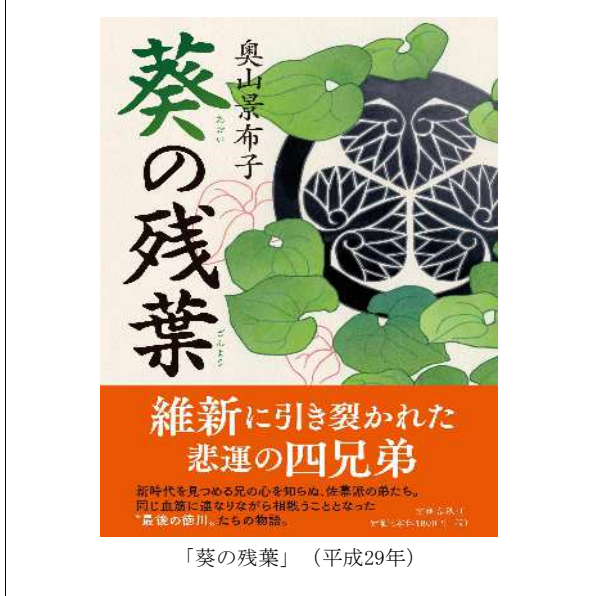
芸術文化選奨

受賞年度：平成29年度

受賞区分：文化新人賞（個人）

氏名又は団体名	おくやま きょうこ（ほんみょう なかじま みき） 奥山 景布子（本名 中島 美樹）		
代表者（団体のみ）		設立年（団体のみ）	
住所	名古屋市	会員数（団体のみ）	
ホームページ			

受賞時の業績概要	
分野：	小説
<p>名古屋大学大学院文学研究科博士課程を修了、文学博士取得。平安文学の研究者でもあり、その確かな研究結果に裏打ちされた史実の読込みや人物像の解釈をもとに、良質な歴史時代小説を執筆している。平成19年に、落日の平家をめぐる女人たちを華麗な筆致で綴った「平家蟹異聞」で第87回オール読物新人賞を受賞。平成20年に「びいどろの火」が第15回松本清張賞最終候補、平成27年に「太閤の能楽師」が第4回歴史時代作家クラブ賞最終候補となるなど、作品が高く評価されているほか、子供たちに歴史の面白さを伝えるため、児童向けの歴史作品も多く執筆するなど、本県芸術文化の振興と向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。</p>	



「葵の残葉」（平成29年）

経歴・業績・近年の活動内容	
【略歴】	
昭和41年11月	津島市に生まれる
平成元年3月	名古屋大学文学部文学科卒業
平成5年3月	名古屋大学大学院文学研究科博士課程 前期課程修了
平成11年7月	名古屋大学大学院文学研究科博士課程 博士号取得
平成19年4月	第87回オール読物新人賞受賞
平成30年5月	第37回新田次郎文学賞受賞
平成30年11月	本屋が選ぶ時代小説大賞受賞（「葵の残葉」）
令和3年7月	歴史時代作家協会賞 作品賞 最終候補（「浄土双六」）
令和5年7月	歴史時代作家協会賞 作品賞 最終候補（「やわ肌くらべ」）
【近年の活動内容】	
「稽古長屋 音わざ吹き寄せ」発表（平成26年11月）	
「たらふくつるてん」発表（平成27年9月）	
「伝記シリーズ西郷隆盛」発表（平成29年11月）	
「葵の残葉」発表（平成29年12月）	
「寄席品川清州亭」発表（平成29年12月）	
「すててこ 寄席品川清州亭二」発表（平成30年8月）	
「圓朝」発表（平成31年2月）	
「づぼらん 寄席品川清州亭三」発表（令和元年7月）	
「かつぼれ 寄席品川清州亭四」発表（令和2年7月）	
「小説 真景累ヶ淵」発表（令和2年9月）	
「浄土双六」発表（令和2年11月）	
「流転の中將」発表（令和3年6月）	
「やわ肌くらべ」発表（令和4年7月）	
「葵のしずく」発表（令和4年10月）	
「元の黙阿弥」発表（令和5年1月）	
「フェミニスト紫式部の生活と意見～現代用語で読み解く「源氏物語」～」発表（令和5年9月）	
「ワケあり式部とおつかれ道長」発表（令和5年11月）	